

# 平成30年度（繰越事業）志教総第9号 志摩中学校LED照明器具取替工事

図面目録		
図面番号	工事範囲	図面内容
E01	電気設備工事図	電気設備特記仕様書
E02	〃	配線図・付近見取図
E03	〃	照明器具要図（参考）
E04	〃	照明設備1階平面図
E05	〃	照明設備2階平面図
E06	〃	照明設備3階平面図

特 記 事 項		前野・西沢特定建築設計共同企業体 株式会社 前野建築設計 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 西沢建築設計事務所 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-464号	管 理 建 築 士	一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設 計 年 月 日	工 事 名 称	平成30年度（繰越事業）志教総第9号 志摩中学校LED照明器具取替工事	図 面 番 号	
			管 理 建 築 士	一級建築士 第117422号 西沢 雅彦	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	平 成 3 1 年 1 月 日	図 面 名 称	図面目録	縮 尺	NS

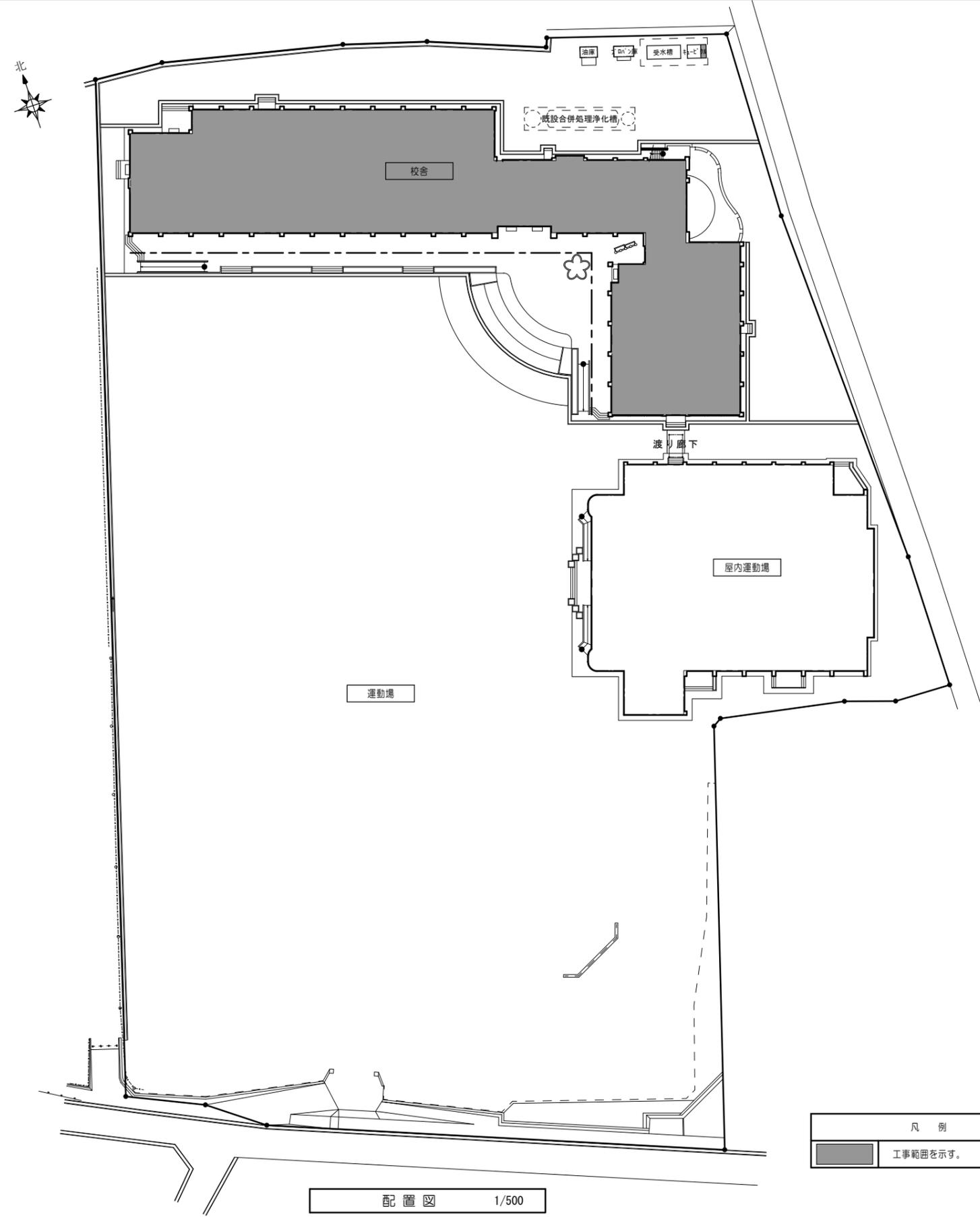
電 気 設 備 工 事 特 記 仕 様 書					
I 工事概要					
1 工事場所 志摩市内					
2 建物概要					
建物名称	構造	階数	延面積 ( m <sup>2</sup> )	消防令別表第一	備考
志摩中学校					
3 工事種別 (○印のあるものを適用する。)					
建物別 工事種目	校舎				
受変電設備					
自家発電設備					
電灯設備	○				
動力設備					
避雷針設備					
構内配電線路					
電話配管設備					
インターホン・電気錠設備					
拡声設備					
電気時計設備					
テレビ共聴設備					
表示設備(トイレ等)					
火災報知設備					
防犯配管設備					
構内交換設備					
構内通信線路					
A V設備工事					
I T V設備工事					
II 工事仕様書					
1 共通事項					
図面及び特記仕様書に記載されていない事項はすべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の電気設備工事、建築工事、機械設備工事標準仕様書(平成28年版)及び標準図(平成27年版)工事監理指針(平成28年版)による。但し標準図による図示記号、区分、名称の記入なきものは標準図を適用しない。図面と仕様書に差異がある場合及び不明な箇所が生じた場合は全て監督員の指示による。					
2 特記仕様書					
1) 項目は番号に○印の付いたものを適用する。					
2) 特記事項は○印の付いたものを適用する。					
3 設計図書優先順位					
設計図中に相互に差異のある場合の優先順位は次の通りとする。					
但し現場説明書及び質疑回答書は最優先とする。					
1 特記仕様書 2 設計図 3 標準仕様書					
項 目	特 記 事 項				
① 機材等の指定	○ 設備機材等指定表によるほか同等品以上とする。但し同等品以上とする場合は監督員の承諾を受ける。				
② 施工従事者	○ 自家用電気工作物においても法令で定める電気工事とする。				
③ 工事用仮設	・ 工事区分表による。				
④ 残土処分	・ 構内指示場所に数ならし。 ・ 構内指示の場所に推積。 ・ 構外搬出適切処分				
⑤ 埋戻し土	・ 根切土中の良質土 ・ 山砂積(購入土)				
⑥ 発生材の処分	○ 自由処分 ・ 市に引渡 ・ 市に引渡しを要するもの				
⑦ 再使用機器	・ なし ・ 清掃絶縁抵抗測定のおえ取り付ける。				
⑧ 提出書類及び期限(原則としてA版とする)	・ 別紙による				
⑨ 引渡書類	・ 別紙による				
⑩ 官公庁その他手続き	○ 工事の施工に必要な手続きは請負者の責任とし、その費用は請負者の負担とする。 尚、各種手続き一覧表を作成の上、事前に提出し監督職員承諾を得る事。				
⑪ 照度測定	・ 測定箇所は1部屋5ヶ所以上 (注) 監督職員の指示ある場合はそのヶ所による。				
⑫ 耐震施工	設備機器の固定は建設省住宅局建築指導課監修の建築設備耐震設計施工指針による。				
⑬ 既設との取合い	○ 本工事施工に伴う既設設備の軽微な加工改造は本工事とする。				
⑭ 他工事との取合い	・ 工事区分表による。				
⑮ 他工事との取合い	・ 工事に伴う官公署への申請、届け出は請負者において行い、これに伴う費用も本工事を含む。				

16 完成図等	<p>15 工事写真</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事写真の振り方/建築、及び同/建築設備に従い撮影する。電子納品とし、次のものを提出する。</li> <li>全写真のサムネールを印刷したもの(A4版) 1部</li> <li>代表的写真を抽出し、L版相当サイズで印刷(A4版用紙に1ページあたり3枚)印刷したもの 1部</li> <li>當繕工事完成引渡要領により作成する。</li> </ul> <p>※ 建築工事特記仕様書による。</p>																																
17 塗装	<table border="1"> <thead> <tr> <th>塗装場所</th> <th>機材</th> <th>状態</th> <th>塗装の種別</th> <th>塗り回数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金属製フルボックスダクト</td> <td></td> <td></td> <td>調合ペイント</td> <td>2</td> <td>内面は除く</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">金属製の支持金物 架台など</td> <td rowspan="2">露出</td> <td>サビ止めペイント</td> <td>調合ペイント又はアルミニュームペイント</td> <td>2</td> <td>(合計4回)</td> </tr> <tr> <td>露出</td> <td>サビ止めペイント</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">電線管</td> <td rowspan="2">露出</td> <td>エッチングプライマー</td> <td>調合ペイント又はアルミニュームペイント</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>露出</td> <td>エッチングプライマー</td> <td>2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(備考) 配線室、共同構内は露出として扱う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電力及び電話引込線の引止方法、位置については電力会社、及び電話会社と打合わせの上監督員との協議により施工する。</li> <li>○ 配線器具は (○大角形 ・ ワイド形) スイッチは (―一般 ○ネーム付) とする。</li> <li>○ 配線器具のプレートは (○新金属製 ・ 樹脂製) とする。</li> <li>・ フロアボックスのプレートは (・アルミダイカスト製 ・ 銅合金製) とする。</li> <li>○ 機器を実装しないボックス等には用途表示を行う。</li> <li>・ プルボックスの使用区分は、屋内一般は鋼製、屋内多湿箇所は塩化ビニル製、屋外はステンレス製とする。また、鋼製及びステンレス製は接続端子付とする。</li> <li>・ プルボックスの止めネジは、鋼製にはクロムメッキ製、塩化ビニル製及びステンレス製にはステンレス製とし、ねじの頭部はプラスとする但し除べい部分に設けるプルボックスの止めねじは、蝶ねじとする</li> <li>・ 盤類には、盤面体より (・ 二重天井内 ・ 床下) 迄予備配管 (31) 1本を施工する。</li> <li>・ 配管の使用区分は原則として次による。 屋内幹線 (除べい、打ち込み) ・ ・ E管 屋内幹線 (露出) ・ ・ CP管 屋外 (地中) ・ ・ FEP管 屋外 (露出) ・ ・ CP管 H、H～盤 ・ ・ HIVE管 屋内分岐 (除べい、打ち込み) ・ ・ PF1重管 屋内分岐 (露出) ・ ・ CP管 ・ マタルモール</li> <li>・ 露出配管はねじ込み接続とする。</li> <li>・ 配管等の支持間隔は次による。 金属管 ・ ・ 2.0m以下 金属ダクト ・ ・ 水平2.0m以下 合成樹脂管 ・ ・ 1.5m以下 垂直3.0m以下 PF管 ・ ・ 1.0m以下 金属線ひ配線 ・ ・ 1.0m以下 ライティングダクト ・ ・ 2.0m以下 合成樹脂線ひ配線 ・ ・ 0.5m以下</li> <li>・ 露出配管をサドル止めする場合は両サドルとする。</li> <li>・ 配管工事だけの場合は、呼び線 (ビニール被覆鉄線 1.2mm) を挿入する。</li> <li>・ 幹線用フルボックス及び盤内其他要所のケーブル電線には、ファイバー製の名札を取付回路の種別、行く先等を表示する。但しH、H内はプラスチック製 (エッチング) とする。</li> <li>・ 地中電路には全て、標識シート及び埋設表示杭を設け、埋設表示杭の位置を施工図に付すこと。</li> <li>・ ハンドホルの天端はGL+20mmとする。但しアスファルト用はGL±0mmとする。</li> <li>・ 金属管と配電盤、プルボックスなどとの間はボンディングを行い電氣的に接続する。</li> <li>・ 機器及び配管等の塗装色は監督員の指示による。</li> <li>○ 工事に必要な既設機器等の脱着については図面に指示なくとも行うこと。</li> <li>○ 工事着工前に絶縁抵抗測定を行い記録しておくこと。また工事完了後においても絶縁抵抗測定等、その他監督員の指示による測定を行うこと。</li> </ul>	塗装場所	機材	状態	塗装の種別	塗り回数	備考	金属製フルボックスダクト			調合ペイント	2	内面は除く	金属製の支持金物 架台など	露出	サビ止めペイント	調合ペイント又はアルミニュームペイント	2	(合計4回)	露出	サビ止めペイント	2		電線管	露出	エッチングプライマー	調合ペイント又はアルミニュームペイント	1		露出	エッチングプライマー	2	
塗装場所	機材	状態	塗装の種別	塗り回数	備考																												
金属製フルボックスダクト			調合ペイント	2	内面は除く																												
金属製の支持金物 架台など	露出	サビ止めペイント	調合ペイント又はアルミニュームペイント	2	(合計4回)																												
		露出	サビ止めペイント	2																													
電線管	露出	エッチングプライマー	調合ペイント又はアルミニュームペイント	1																													
		露出	エッチングプライマー	2																													
18 電力等の引込み																																	
19 施工一般																																	
○ 受変電設備	<p>1 電気方式</p> <p>高圧 ※ 三相3線 6KV 低圧 ※ 単相3線 200/100V ※ 三相3線 200V</p> <p>2 盤形式</p> <p>3 主遮断装置</p> <p>4 操作方法</p> <p>5 変圧器</p> <p>・ 屋外キュービクル形 ・ その他 ( ) ・ VCB形 ・ PF-S形 ・ 遮断容量 ・ 40KA ・ 手動式 ・ 電気式 (・ 交流 ・ 直流) ・ 油入形 ・ モールド形</p>																																

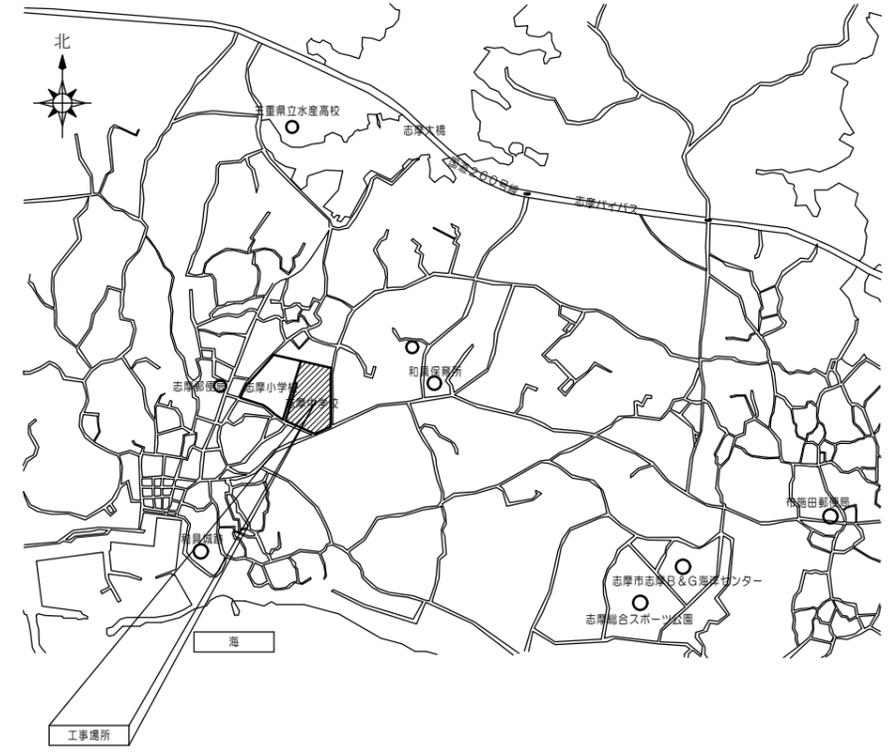
6 設備容量	<p>○ 変圧器容量 別図による</p> <p>○ 高圧コンデンサー総容量 別図による</p> <p>7 避雷器</p> <p>・ 設ける</p> <p>8 接地</p> <p>・ A種D種共用 B種単独 ・ 単独</p> <p>○ 共用 (3Q以下)</p> <p>○ 接地埋設位置近くに接地極埋設標を設ける ・ 但し避雷極接地は単独とする。</p> <p>9 接地用端子函</p> <p>・ 設ける ( )</p> <p>○ 設ける。(温度感知形)</p> <p>11 基礎及びフェンス</p> <p>・ 本工事 ○ 別途工事</p> <p>12 その他</p> <p>○ 消防庁認定品</p>												
○ 自家発電設備	<p>1 形式</p> <p>2 発電機</p> <p>3 原動機</p> <p>・ オープン ・ 簡易形 ・ キュービクル形 ・ 電気方式 ・ 三相3線式 ・ 電圧200V ・ 定格出力 KVA ・ 種類 ・ ディーゼルエンジン ・ 始動方式 (・ 電気式 ・ 空気式) ・ 冷却方式 (・ 水冷循環式 ・ ラジエーター式)</p> <p>4 燃料</p> <p>・ 種類 (・ A重油 ・ 軽油 ・ 灯油) ・ 小出槽 リットル ・ 地下貯油槽 リットル</p> <p>5 基礎及びフェンス</p> <p>6 その他</p> <p>・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 専用 ・ ボイラーと共用) ・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 消防法認定品</p>												
○ 電灯設備	<p>① 電気方式</p> <p>○ 幹線 ○ 単相3線式 200/100V ・ 直流2線式 100V</p> <p>○ 分岐 ○ 単相2線式 100V ・ 直流2線式 100V ○ 単相2線式 200V</p> <p>2 分電盤</p> <p>3 フロアコンセント</p> <p>4 非常用照明器具</p> <p>⑤ 蛍光灯安定器</p> <p>・ 埋込型 ・ 半埋込型 ・ 露出型、鉄製・指定色 ・ アップコン ・ 収納式 (上下可動) ・ 電池内蔵 ・ 電源別置</p> <p>○ LED方式とする。</p>												
○ 吊りポルト	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>ボルト本数φ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電池内蔵型白熱灯器具</td> <td>1以上</td> </tr> <tr> <td>電池内蔵型蛍光灯20W×1以上</td> <td>2以上</td> </tr> <tr> <td>蛍光灯20W×2以上、40W×1以上</td> <td>2以上</td> </tr> <tr> <td>蛍光灯20W×4以上、40W×5以上</td> <td>4以上</td> </tr> <tr> <td>その他器具重量1.5kg以上</td> <td>必要数</td> </tr> </tbody> </table> <p>家庭用吊り下げ器具及びシステム天井器具は除く</p> <p>7 その他</p> <p>・ 分電盤の図面ホルダーに、単線結線図を具備する。</p>	種類	ボルト本数φ	電池内蔵型白熱灯器具	1以上	電池内蔵型蛍光灯20W×1以上	2以上	蛍光灯20W×2以上、40W×1以上	2以上	蛍光灯20W×4以上、40W×5以上	4以上	その他器具重量1.5kg以上	必要数
種類	ボルト本数φ												
電池内蔵型白熱灯器具	1以上												
電池内蔵型蛍光灯20W×1以上	2以上												
蛍光灯20W×2以上、40W×1以上	2以上												
蛍光灯20W×4以上、40W×5以上	4以上												
その他器具重量1.5kg以上	必要数												
○ 動力設備	<p>1 電気方式</p> <p>○ 幹線 ・ 三相3線式 200V ○ 分岐 ・ 三相3線式 200V</p> <p>2 制御盤</p> <p>3 手元開閉器</p> <p>4 電流計</p> <p>5 その他</p> <p>・ ドア裏面の充電部に感電防止の処置を施す。 ・ 配電函 ・ 鉄箱 ・ 0.2KW以上の電動機に設置 (管理指針付き) ・ 別途機器への接続は本工事とする。 ・ 分電盤の図面ホルダーに、単線結線図を具備する。</p>												
○ 避雷針	<p>1 受電部</p> <p>2 避雷導線</p> <p>3 接地極</p> <p>4 接地用端子函</p> <p>・ 突針 ・ 棟上げ導帯 ・ 架空線式 ・ 銅より線 ・ 鋼帯 ・ 建築構造体利用 ・ 単独 ・ 建築構造体利用 ・ 黄銅製 ・ ステンレス製</p>												
○ 構内配電線路	<p>1 配線方式</p> <p>2 地中線路の余長</p> <p>3 地中線路保護材料</p> <p>4 電柱等立上り部</p> <p>5 高圧気中開閉器</p> <p>6 装柱器材</p> <p>7 外灯接地</p> <p>8 外灯の点滅方法</p> <p>9 その他</p> <p>10 地下埋設標</p> <p>・ 地中線式 (・ 直埋式 ・ 管路式) ・ 架空線式 ・ マンホール、ハンドホール内でケーブルの余長を見込む。 ・ 直埋式の道路横断ヶ所は管路としその両端は余長を見込む。 ・ 耐衝撃性硬質ビニール電線管 (HIVE) ・ 波付硬質ポリエチレン管 (FEP) ・ 厚銅電線管 (地中部分ジュート巻又は防食テープ巻) ・ 耐衝撃性硬質ビニール電線管 (HIVE) ・ ポリエチレン被覆鋼管 (PLP)</p> <p>・ 耐塩型 ・ 重耐塩型 ・ 地路 ・ 過電流地路 ・ 過電流方向性地路 ・ 耐塩型 (ケーブル端末処理材共) ・ 一般型 ・ 単独 ・ 共用 (ケーブル1芯線使用) ・ 自動 (・ タイマー ・ 光電式自動点滅器) ・ 手動 ・ 自動-手動併用 ・ 埋設深さ (・ H=1.2m以上 ・ H=0.6m以上) ・ 杭 ・ シート</p>												

○ 電話設備	<p>1 ローテーションアウトレット</p> <p>2 工事範囲</p> <p>・ 一般型 ・ ボタン型 ・ 配管 ・ 配線 ・ 接地工事</p>
○ インターホン設備	<p>1 電気方式</p> <p>2 機種</p> <p>3 通話方式</p> <p>4 機器使用</p> <p>・ AC ・ DC ・ 電話形親機 ・ スピーカ形親機 ・ ナースコール ・ 電話形子機 ・ スピーカ形子機 ・ 親子式 ・ 相互式 ・ 同時式 ・ 交互式 ・ 校内連絡用 ・ 身体障害者用 ・ 夜間受付用</p>
○ 拡声設備	<p>1 増幅器(既設)</p> <p>2 マイクロホン</p> <p>3 ワイヤレス受信機</p> <p>・ 種類 (・ 一般放送用 ・ 非常放送用 ・ 併用) ・ 形式 (・ 卓上形 ・ 壁掛形 ・ キャビネットラック形 ・ デスク形) ・ 性能 級 ・ 定格出力 ・ 性能 級 ・ 付加機器 (・ コールサイン ・ モニター ・ AM、FMラジオ付 ・ リモコンマイク ・ マイク入力 回路 ・ 出力スイッチボード 回路) 増幅器の入出力配線と外部配線 (壁ボックス等) の接続はコネクタによる。 ・ ダイナミック形 (単一指向性) ・ 性能 級 本 ・ ワイヤレス式 4本 ・ マイクホンスタンド (・ 卓上形 1本 ・ 床上形 1本) ・ リモコンマイク (卓上形 本) ・ 延長コード (10m×各 本)</p> <p>・ 水晶制御方式 チューナー2チャンネル内蔵 ・ 800MHZ</p>
○ 電気時計設備	<p>1 バルス発生器</p> <p>2 子時計</p> <p>3 体育館用時計</p> <p>4 屋外ボール時計</p> <p>・ 水晶式 型 1回線 精度 級 ・ 時報器 (・ プログラムタイマー ・ チャイム) ・ 埋込型 ・ 壁掛け ・ スピーカ付 ・ アナログ ・ デジタル</p>
○ テレビ共聴	<p>1 同軸ケーブル</p> <p>2 アンテナ</p> <p>3 アンテナ支持</p> <p>4 増幅器</p> <p>5 電界強度の測定</p> <p>6 電波障害調査</p> <p>・ 高周波同軸ケーブル (2V) ・ 免磁ポリエチレン絶縁同軸ケーブル (FE) ・ AU-1形 ・ AU-2形 ・ 側面 ・ 自立 ・ UV-2 ・ U-2 ・ 要 ・ 不要 ・ 事前調査ポイント 箇所 ・ 事後調査ポイント 箇所</p>
○ 表示設備	<p>1 電気方式</p> <p>2 表示盤</p> <p>3 発信器</p> <p>4 その他</p> <p>・ AC ・ DC ・ 窓数 1窓 ・ 埋込形 ・ 露出形 ・ ランプ付 ・ 防水 ・ 同一室内に取り付ける電鈴、ブザー等の音色は異なるものとする。</p>
○ 火災報知設備	<p>1 火災報知装置</p> <p>2 非常警報装置</p> <p>3 ガス漏れ警報装置</p> <p>4 その他</p> <p>・ 受信機 ・ 壁掛型 ・ 自立型 ・ 単独 ・ 副受信機 窓 ・ 一体形 ・ 単独 ・ 受信機 級 回線 ・ LPガス用 ・ 都市ガス用 ・ 壁掛形 ・ 自立形 ・ 単独 ・ 一体形 (総合防災盤組み込み) ・ 検知器 ・ プラグ式 ・ 固定式 ・ 防犯設備も含む ・ 非常通報設備も含む SFD-119 (電気通信共済会)</p>
○ 防火戸設備	<p>1 運動制御器</p> <p>2 自動閉鎖装置</p> <p>・ 回線 (遠方復帰機構 回線) ・ 壁掛形 ・ 自立形 ・ 単独 ・ 防火戸用 ・ 防火ダンパー用 ・ 防火シャッター用 ・ 単独 ・ 一体形</p>
○ 構内交換設備	<p>1 交換機機種</p> <p>2 回線数</p> <p>3 電話機</p> <p>・ ボタン電話式 ・ 電子式 ・ 内線 / 回線 (実装 回線) ・ 局線 / 回線 (実装 回線) ・ 卓上 ・ 壁掛け ・ ダイヤル式 ・ プッシュボタン式</p>
○ 構内通信線路	<p>1 配線方式</p> <p>2 地中線の余長</p> <p>3 地中線保護材料</p> <p>4 電柱等立上り部</p> <p>5 その他</p> <p>6 地下埋設標</p> <p>・ 地中線式 (・ 直埋式 ・ 管路式) ・ 架空線式 ・ マンホール、ハンドホール内でケーブルの余長を見込む ・ 直埋式の道路横断ヶ所は管路としてその両端は余長を見込む ・ 耐衝撃性硬質ビニール電線管 (HIVE) ・ 波付硬質ポリエチレン管 (FEP) ・ 厚銅電線管 (地中部分ジュート巻又は防食テープ巻) ・ 耐衝撃性硬質ビニール電線管 (HIVE) ・ ポリエチレン被覆鋼管 (PLP) ・ 埋設深さ (・ H=1.2m以上 ・ H=0.6m以上) ・ 杭 ・ シート</p>
○ その他	<p>1 スリーブ</p> <p>・ 地中部分はVP管とする。 ・ 水密を要する部分はツバ付鋼管とする。 ・ 一般は紙スリーブとする。但し防火区画貫通部分は鋼管とする。</p>

特記事項		前野・西沢特定建築設計共同企業体	管理建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称	平成30年度(繰越事業) 志教総第9号 志摩中学校LED照明器具取替工事	図面番号	E-01
		株式会社 前野建築設計 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 西沢建築設計事務所 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-464号	管理建築士 第117422号 西沢 雅彦	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	平成31年1月 日	図面名称	電気設備特記仕様書	縮尺	N/S



凡例	
	工事範囲を示す。



付近見取図

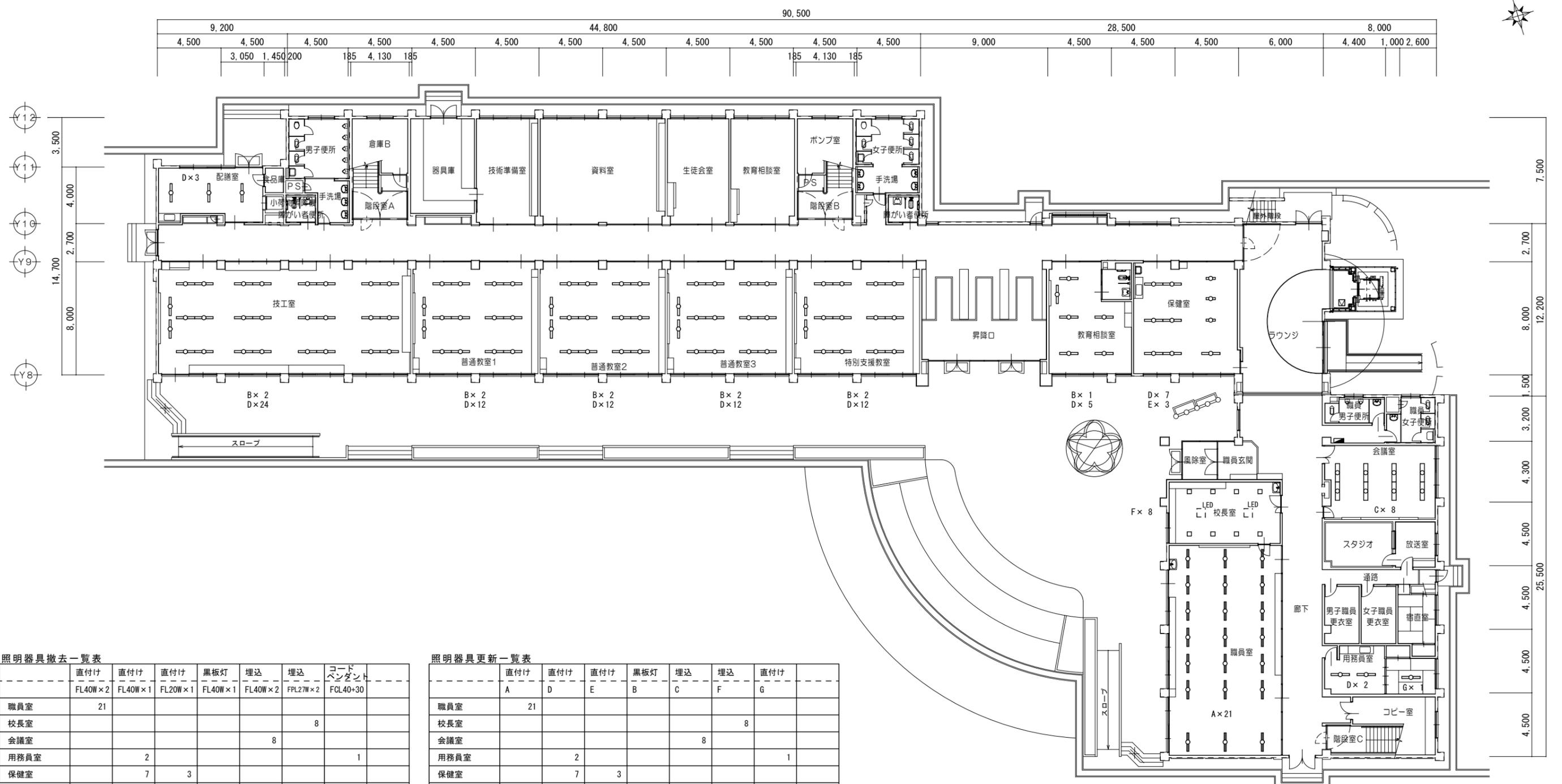
特記事項		前野・西沢特定建築設計共同企業体 株式会社 前野建築設計 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 西沢建築設計事務所 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-464号	管理 建築士	一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称	平成30年度(繰越事業)志教総第9号 志摩中学校LED照明器具取替工事	図面番号	E-02
			管理 建築士	一級建築士 第117422号 西沢 雅彦	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	平成31年1月 日	図面名称	配置図・付近見取図	縮尺	1/500

照明器具姿図

 <p>消費電力：43.0W (100V) 器具光束：6,900 lm LSS9-6800LM</p>		 <p>消費電力：20.6W (100V) 器具光束：2,900 lm LSR12-2900LM</p>		 <p>既設埋込開口寸法を確認の上器具選定を行う 消費電力：43.0W (100V) 器具光束：6,600 lm LRS3-6300LM</p>		 <p>消費電力：32.5W (100V) 器具光束：5,200 lm LSS9-4900LM</p>		 <p>消費電力：12.1W (100V) 器具光束：1,600 lm LSS9-1500LM-2</p>		 <p>既設埋込開口寸法を確認の上器具選定を行う 消費電力：19W (100V) 器具光束：2,500 lm 参考品番 埋込XL563PFVJLA9</p>	
A	LEDベースライト	B	LED 黒板灯	C	LEDベースライト	D	LEDベースライト	E	LEDベースライト	F	LEDベースライト
 <p>プルスイッチ付 消費電力：32.5W (100V) 器具光束：4,940 lm 参考品番 直付XLX450APNZLE9</p>		 <p>既設埋込開口寸法を確認の上器具選定を行う 消費電力：20.6W (100V) 器具光束：2,790 lm 参考品番 LRS8-2600LM</p>		 <p>既設埋込開口寸法を確認の上器具選定を行う 消費電力：32.5W (100V) 器具光束：5,040 lm LRS3-4700LM</p>							
G	LEDベースライト	H	LED 埋込黒板灯	I	LEDベースライト						

※別途発注の空調機設置工事の施工図を確認し、照明位置が空調機設置位置と干渉しないことを確認すること。

特記事項		<b>前野・西沢特定建築設計共同企業体</b> 株式会社 前野建築設計 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 西沢建築設計事務所 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-464号	管理 建築士	一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称	平成30年度(繰越事業)志摩中学校LED照明器具取替工事	図面番号	E-03
			管理 建築士	一級建築士 第117422号 西沢 雅彦	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	平成31年1月 日	図面名称	照明器具姿図(参考)	縮尺	1/200



1階平面図 S=1/200

照明器具撤去一覧表

	直付付 FL40W×2	直付付 FL40W×1	直付付 FL20W×1	黒板灯 FL40W×1	埋込 FL40W×2	埋込 FPL27W×2	コード ペンダント FCL40×30
職員室	21						
校長室						8	
会議室					8		
用務員室		2					1
保健室		7	3				
教育相談室		5		1			
特別支援教室		12		2			
普通教室 3		12		2			
普通教室 2		12		2			
普通教室 1		12		2			
技工室		24		2			
配膳室		3					

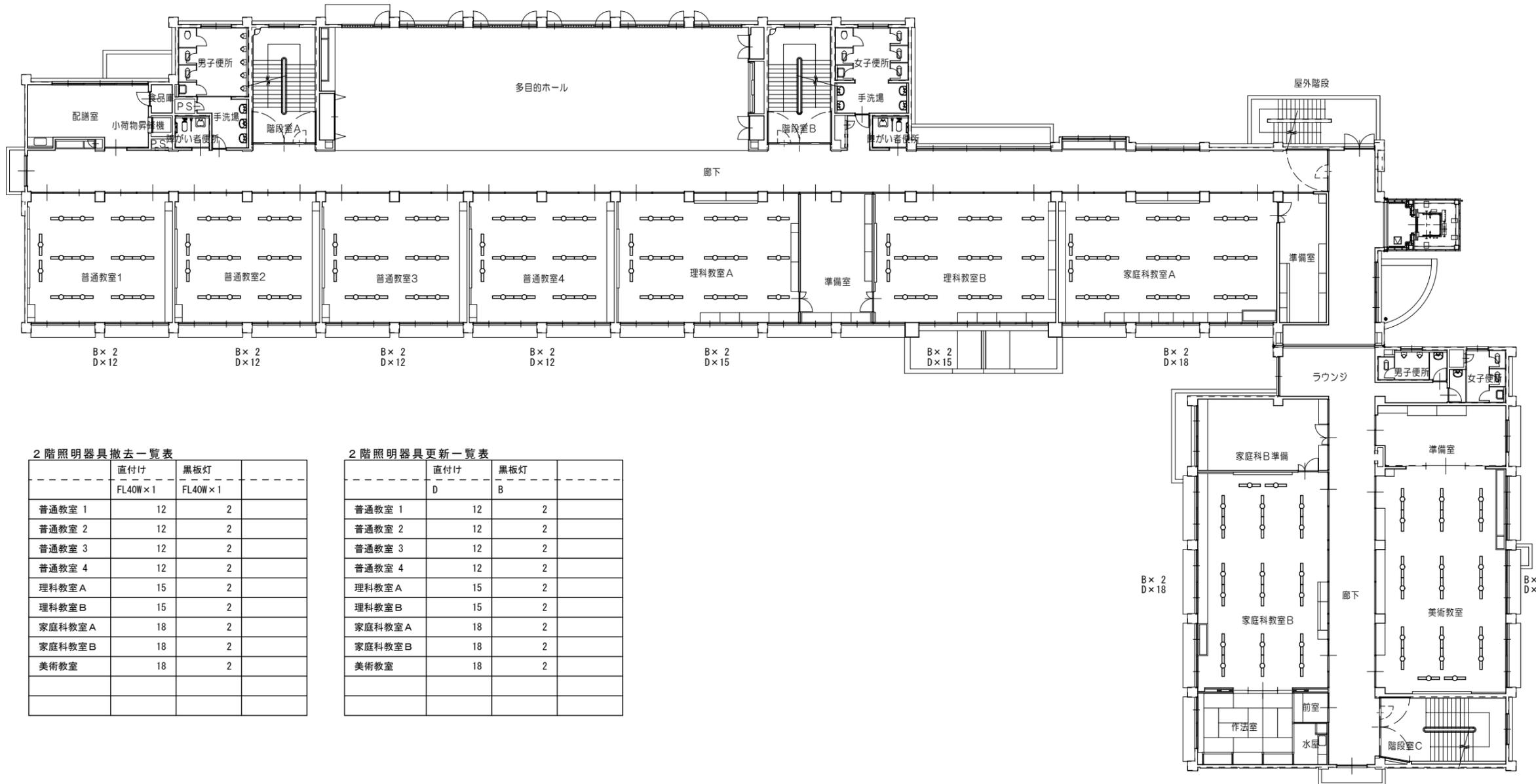
照明器具更新一覧表

	直付付 A	直付付 D	直付付 E	黒板灯 B	埋込 C	埋込 F	直付付 G
職員室	21						
校長室						8	
会議室					8		
用務員室		2					1
保健室		7	3				
教育相談室		5		1			
特別支援教室		12		2			
普通教室 3		12		2			
普通教室 2		12		2			
普通教室 1		12		2			
技工室		24		2			
配膳室		3					

特記事項	既設照明器具を撤去し、LED照明器具に取り替える。	前野・西沢特定建築設計共同企業体 株式会社 前野建築設計 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 西沢建築設計事務所 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-464号	管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日 平成31年1月 日	工事名称 志摩中学校LED照明器具取替工事	図面名称 照明設備 1階平面図	図面番号 E-04	縮尺 1/200
	管理建築士 一級建築士 第117422号 西沢 雅彦		一級建築士 第307846号 三橋 五百子						



9,200		44,800										28,500				8,000			
4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	9,000	4,500	4,500	4,500	6,000	4,400	1,000	2,600



2階照明器具撤去一覧表

	直付け FL40W×1	黒板灯 FL40W×1
普通教室 1	12	2
普通教室 2	12	2
普通教室 3	12	2
普通教室 4	12	2
理科教室 A	15	2
理科教室 B	15	2
家庭科教室 A	18	2
家庭科教室 B	18	2
美術教室	18	2

2階照明器具更新一覧表

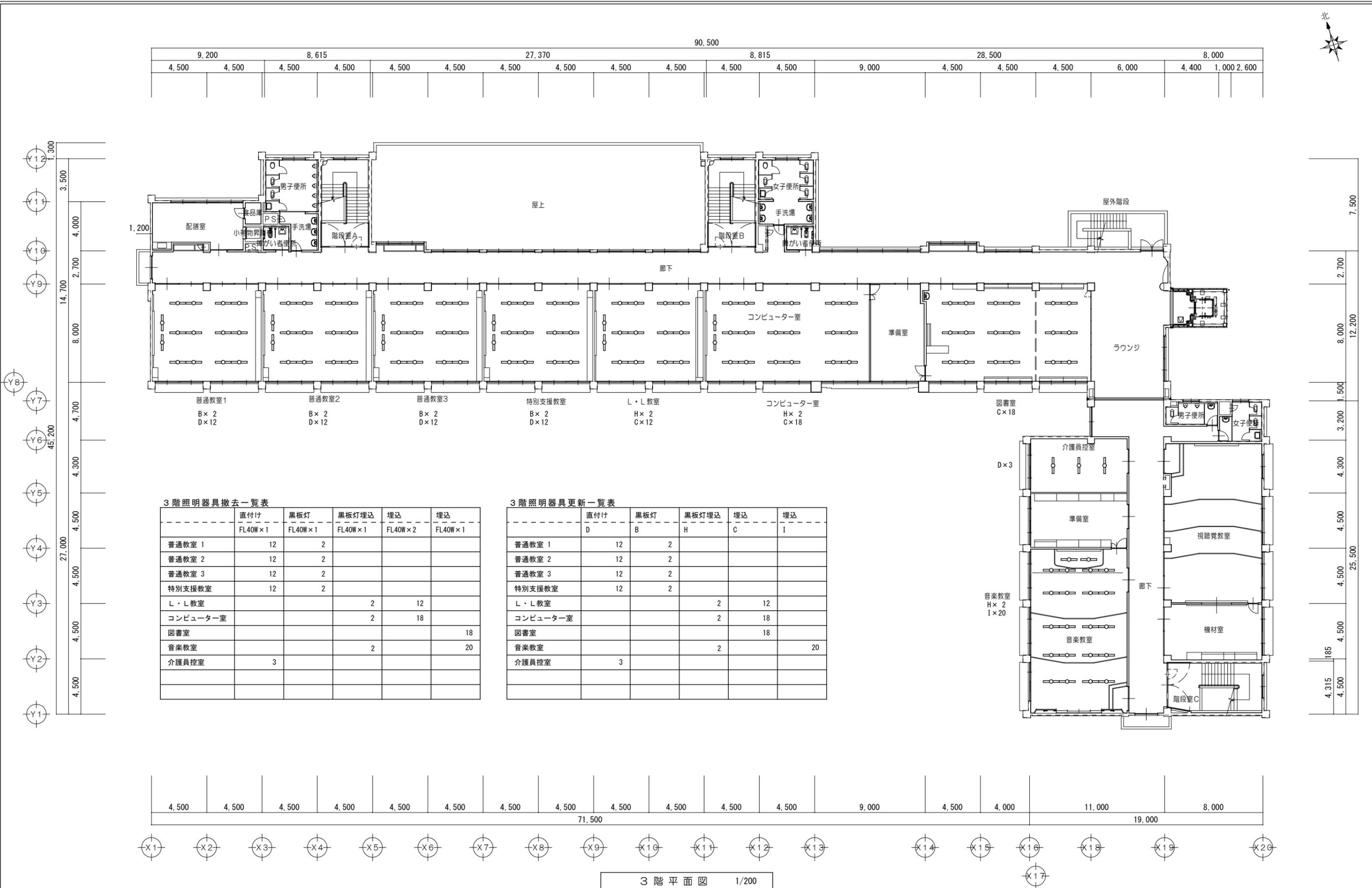
	直付け D	黒板灯 B
普通教室 1	12	2
普通教室 2	12	2
普通教室 3	12	2
普通教室 4	12	2
理科教室 A	15	2
理科教室 B	15	2
家庭科教室 A	18	2
家庭科教室 B	18	2
美術教室	18	2

4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	2,250	4,500	2,250	9,000	4,500	4,000	8,000	3,000	8,000
71,500											4,500		4,500		11,000		19,000		



2階平面図 1/200

特記事項	既設照明器具を撤去し、LED照明器具に取り替える。	前野・西沢特定建築設計共同企業体 株式会社 前野建築設計 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 西沢建築設計事務所 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-464号	管理 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日 平成31年1月 日	工事名称 平成30年度(繰越事業)志摩中学校LED照明器具取替工事	図面番号 E-05
	管理 一級建築士 第117422号 西沢 雅彦		一級建築士 第307846号 三橋 五百子	図面名称 照明設備 2階平面図			



3階照明器具撤去一覧表

	直付け FL40W×1	黒板灯 FL40W×1	黒板灯埋込 FL40W×1	埋込 FL40W×2	埋込 FL40W×1
普通教室 1	12	2			
普通教室 2	12	2			
普通教室 3	12	2			
特別支援教室	12	2			
L・L教室			2	12	
コンピューター室			2	18	
図書室					18
音楽教室			2		20
介護員控室	3				

3階照明器具更新一覧表

	直付け D	黒板灯 B	黒板灯埋込 H	埋込 C	埋込 I
普通教室 1	12	2			
普通教室 2	12	2			
普通教室 3	12	2			
特別支援教室	12	2			
L・L教室			2	12	
コンピューター室			2	18	
図書室				18	
音楽教室			2		20
介護員控室	3				

3階平面図 1/200

特記事項	既設照明器具を撤去し、LED照明器具に取り替える。	前野・西沢特定建築設計共同企業体 株式会社 前野建築設計 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 西沢建築設計事務所 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-464号	管理 建築士	一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日 工事名称 平成31年1月 日 図面名称 照明設備 3階平面図	平成30年度(繰越事業)志摩中学校LED照明器具取替工事	図面番号 縮尺	E-06 1/200
	管理 建築士		一級建築士 第117422号 西沢 雅彦	一級建築士 第307846号 三橋 五百子					